

令和4年度当初予算 事業別概要

1	項目名	事務局本庁舎・分庁舎修繕事業
---	-----	----------------

年 度	令和4年度
-----	-------

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	一般管理費

(単位：千円)

令和4年度予算額	3,338
令和3年度予算額	12,881

(単位：千円)

区 分		金 額
財源内訳	国庫支出金	0
	県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	市町負担金	3,338
計		3,338

担当課
総務課

事業の概要

【問合せ先】 0857-20-0119

【事業の経過及び背景】

事務局本庁舎は、本組合が平成7年に現建屋（昭和52年度竣工）を取得・改修し、事務局執務室等として活用するとともに、平成11年には、共同処理事務の増加に伴い利便性の向上を図るため、事務局分庁舎を竣工し現在に至っている。

近年、本庁舎、分庁舎ともに建物・設備の老朽化が進んでいることから、計画的に修繕を実施するもの。

【事業の目的及び効果】

施設の維持管理をより効率的・効果的に進めるため、必要な修繕を行い、庁舎の予防保全に努める。

【事業の内容・実績】

令和2年度	事務局本庁舎（2階・3階）の空調設備修繕	[決算]	6,600千円
令和3年度	事務局本庁舎（1階）及び分庁舎の空調設備修繕	[決算見込]	4,389千円
令和4年度	事務局本庁舎・分庁舎外壁及び屋上防水改修設計	[当初]	3,338千円
令和5年度	本庁舎外壁、分庁舎外壁・屋上防水改修	[概算]	44,975千円※

※本庁舎外壁にアスベストが含まれている場合を想定

2	項目名	ペットボトルリサイクルセンター屋根塗装工事
---	-----	-----------------------

年度	令和4年度
----	-------

担当課
福祉環境課

会計名	
一般会計	
款	衛生費
項	不燃物処理費
目	環境クリーンセンター管理費

事業の概要

【問合せ先】 環境管理係 0857-26-0532

【事業の経過及び背景】
 ペットボトルリサイクルセンターは、平成13年度に竣工してから20年を経過し、塩害等の原因により屋根塗装部分の劣化が激しいため、塗装工事を実施する。

【事業の目的及び効果】
 施設の維持管理を効率的・効果的に進め、長寿命化を図るため、必要な工事を行う。

【事業の内容・実績】
 (1) 塗装工 …………… 631㎡
 [洗浄・防錆加工・仕上塗装(遮熱塗料)]
 (2) 足場工 …………… 635㎡

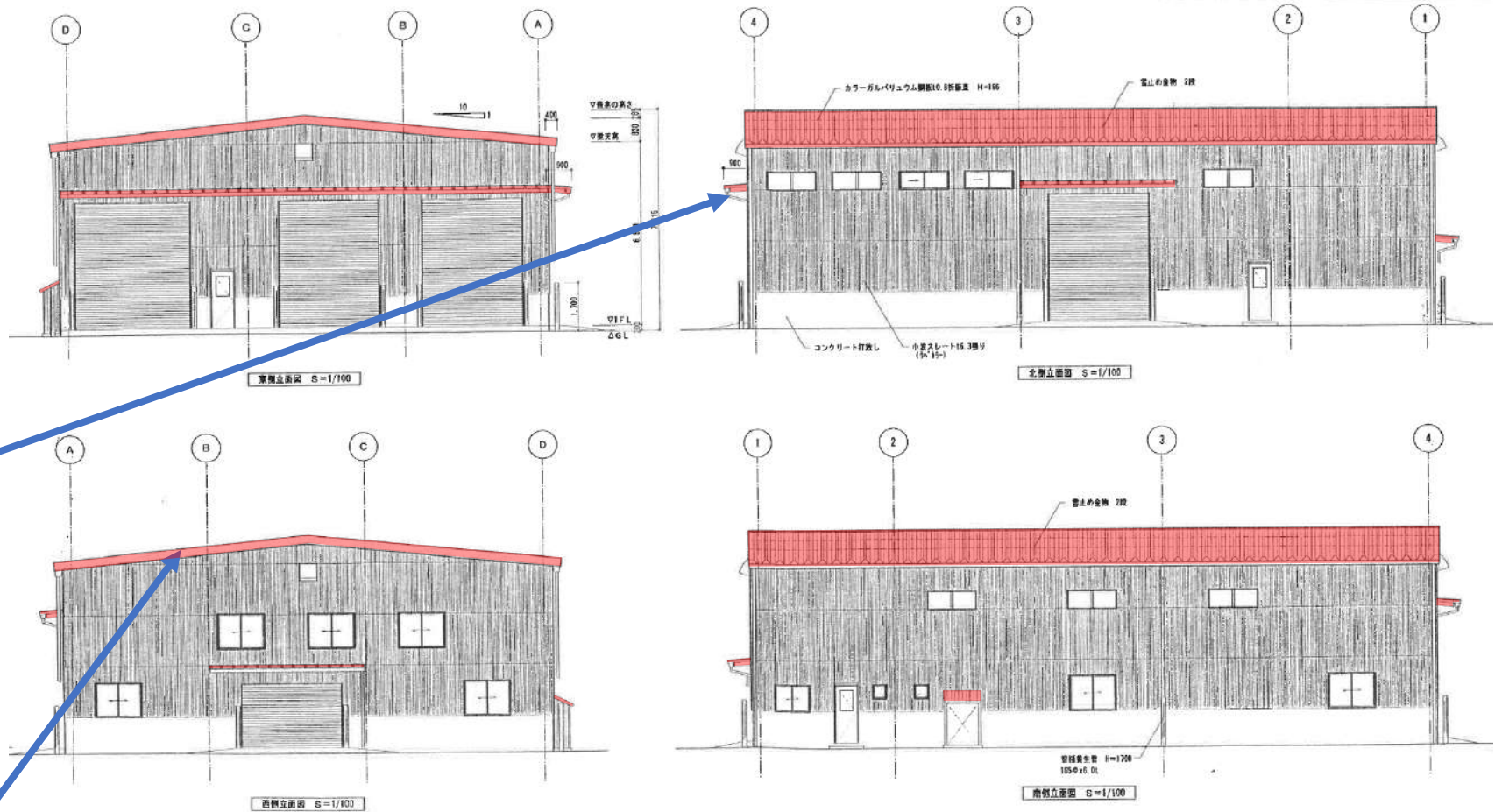
(単位：千円)

令和4年度予算額	8,903
令和3年度予算額	0

(単位：千円)

区 分		金 額
財 源 内 訳	国庫支出金	0
	県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	市町負担金	8,903
計		8,903

■ = 塗装箇所



ペットボトルリサイクルセンター屋根塗装工事

1 施設概要

- (1) 構造等 鉄骨造、地下1階地上2階
- (2) 面積 建築面積 408㎡、延床面積 468㎡
- (3) 竣工 平成13年度

2 工事概要

- (1) 塗装工 … 631㎡
〔洗浄・防錆加工・仕上塗装(遮熱塗料)〕
- (2) 足場工 … 635㎡

3	項目名	因幡浄苑生物膜装置修繕
---	-----	-------------

年度	令和4年度
----	-------

担当課
福祉環境課

会計名	
一般会計	
款	衛生費
項	し尿処理費
目	施設管理費

事業の概要

【問合せ先】 環境管理係 0857-26-0532

【事業の経過及び背景】
 生物膜装置は、因幡浄苑での処理工程における基幹設備であるが、経年劣化に伴い膜等の損傷が激しいため、処理水に影響が生じないように、これらの取替修繕を実施する。

【事業の目的及び効果】
 施設の維持管理を効率的・効果的に進め、長寿命化を図るため、必要な修繕を行う。

【事業の内容・実績】
 生物膜装置4台のうち1台を修繕

<参考>
 令和元年度 凝集膜装置 2台修繕
 令和2年度 凝集膜装置 1台修繕

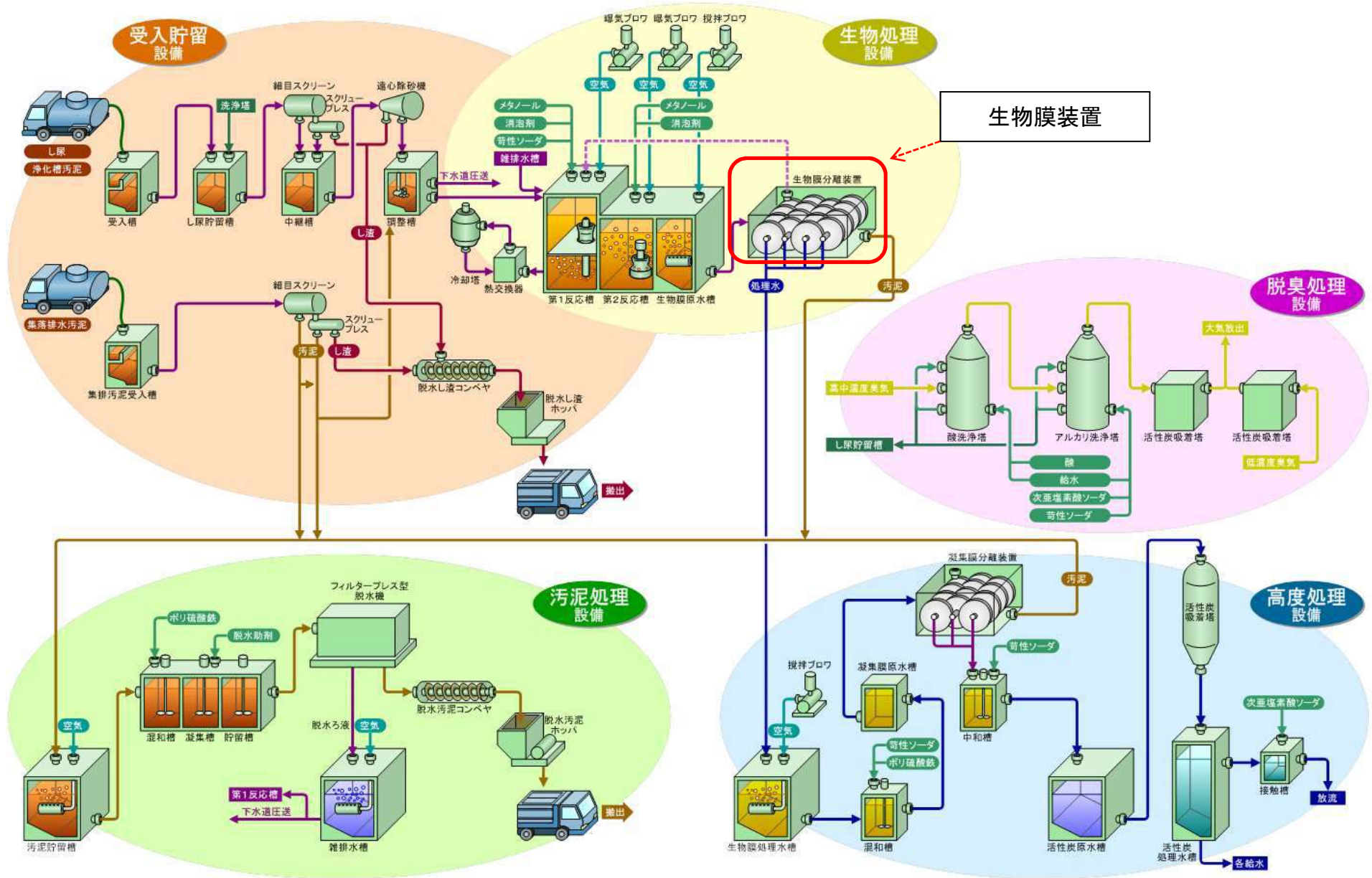
(単位：千円)

令和4年度予算額	61,380
令和3年度予算額	0

(単位：千円)

区 分		金 額
財 源 内 訳	国庫支出金	0
	県支出金	0
	地方債	46,000
	その他	0
	市町負担金	15,380
計		61,380

《因幡浄苑処理フロー図》

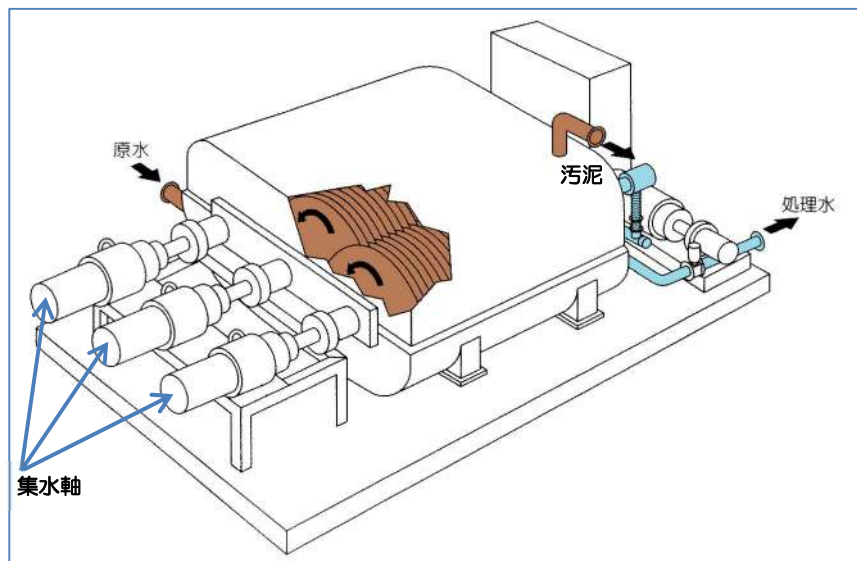


因幡浄苑生物膜装置修繕

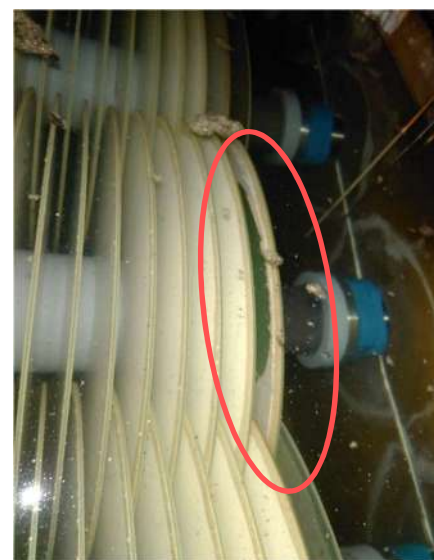
名称	設置台数	稼働台数	主な目的	交換予定台数
生物膜装置	4台 (集水軸 4本/台、 生物膜 132枚/台)	3台	窒素・リン・各種バ クテリアのろ過	1台
【参考】 凝集膜装置	3台 (集水軸 3本/台、 凝集膜 100枚/台)	2台	色素・COD・リン等 のろ過	—



生物膜装置全景



【参考】凝集膜装置概略図



生物膜破損状況

4	項目名	可燃物処理施設建設事業
---	-----	-------------

年度	令和4年度
----	-------

担当課
施設建設課

会計名	
一般会計	
款	衛生費
項	可燃物処理費
目	ごみ処理施設建設費

事業の概要

【問合せ先】 0857-26-0596

【事業の経過及び背景】
 可燃物処理施設建設工事は、令和元年8月に現地工事に着手し、令和4年6月末の完成を目指し工事を進めている。

【事業の目的及び効果】
 鳥取県東部1市4町の可燃物処理を広域的・効果的に行うため、東部広域で可燃物処理施設を設置し、ダイオキシン類発生防止や事業費の縮減、施設集約化によるエネルギー利用を図る。

【事業の内容・実績】

■工事内容及び経費

令和元年度（決算）	建設工事（敷地造成、基礎杭打設、ごみピット掘削等）、設計・施工監理委託業務	1,322,625千円
令和2年度（決算）	建設工事（基礎工事、鉄骨工事、プラント設備設置等）、設計・施工監理委託業務	5,785,614千円
令和3年度（見込）	建設工事（建築工事、プラント機器調整等）、設計・施工監理委託業務、進入路整備工事	11,877,216千円
令和4年度（当初）	建設工事（試運転等）、設計・施工監理委託業務、外周道路整備工事	2,192,982千円

■その他関連業務内容及び経費

令和元年度（決算）	環境影響評価事後調査（工事中）、循環型社会形成推進地域計画策定業務等	18,460千円
令和2年度（決算）	環境影響評価事後調査（工事中）、施設周辺管理業務等	31,066千円
令和3年度（見込）	環境影響評価事後調査（工事中）、施設周辺管理業務等	41,863千円

※令和4年度からその他関連業務は「ごみ処理施設管理費」に計上

（単位：千円）

令和4年度予算額	2,192,982
令和3年度予算額	11,919,080

（単位：千円）

区 分		金 額
財 源 内 訳	国庫支出金	667,831
	県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	市町負担金	1,525,151
計		2,192,982

5	項目名	可燃物処理施設運営管理事業
---	-----	---------------

年度	令和4年度
----	-------

担当課
施設建設課

会計名	
一般会計	
款	衛生費
項	可燃物処理費
目	ごみ処理施設管理費

事業の概要

【問合せ先】 0857-26-0596

【事業の経過及び背景】

可燃物処理施設は、令和元年8月に現地工事に着手し、令和4年6月末に完成する。令和4年7月1日から供用開始する可燃物処理施設の運営管理を行う。

【事業の目的及び効果】

可燃物処理施設の適切な運営管理を行い、施設の安定稼働や万全な環境保全、ごみエネルギーの有効活用を図る。

【事業の内容】

（債）リンピアいなば運営管理業務（R4～R24）	511,181	千円
環境影響評価事後調査業務（工事中）	6,385	千円
（債）環境影響評価事後調査業務（供用後）（R4～R7）	74,070	千円
施設周辺管理業務	2,142	千円
（債）性能確認試験監理業務（R4～R6）	3,696	千円
南側法面調査業務	18,142	千円
その他関連業務	18,427	千円

（単位：千円）

令和4年度予算額	634,043
令和3年度予算額	0

（単位：千円）

区 分		金 額
財 源 内 訳	国庫支出金	0
	県支出金	0
	地方債	0
	その他	421,050
	市町負担金	212,993
計		634,043

可燃物処理施設整備事業環境影響評価業務

R4実施内容

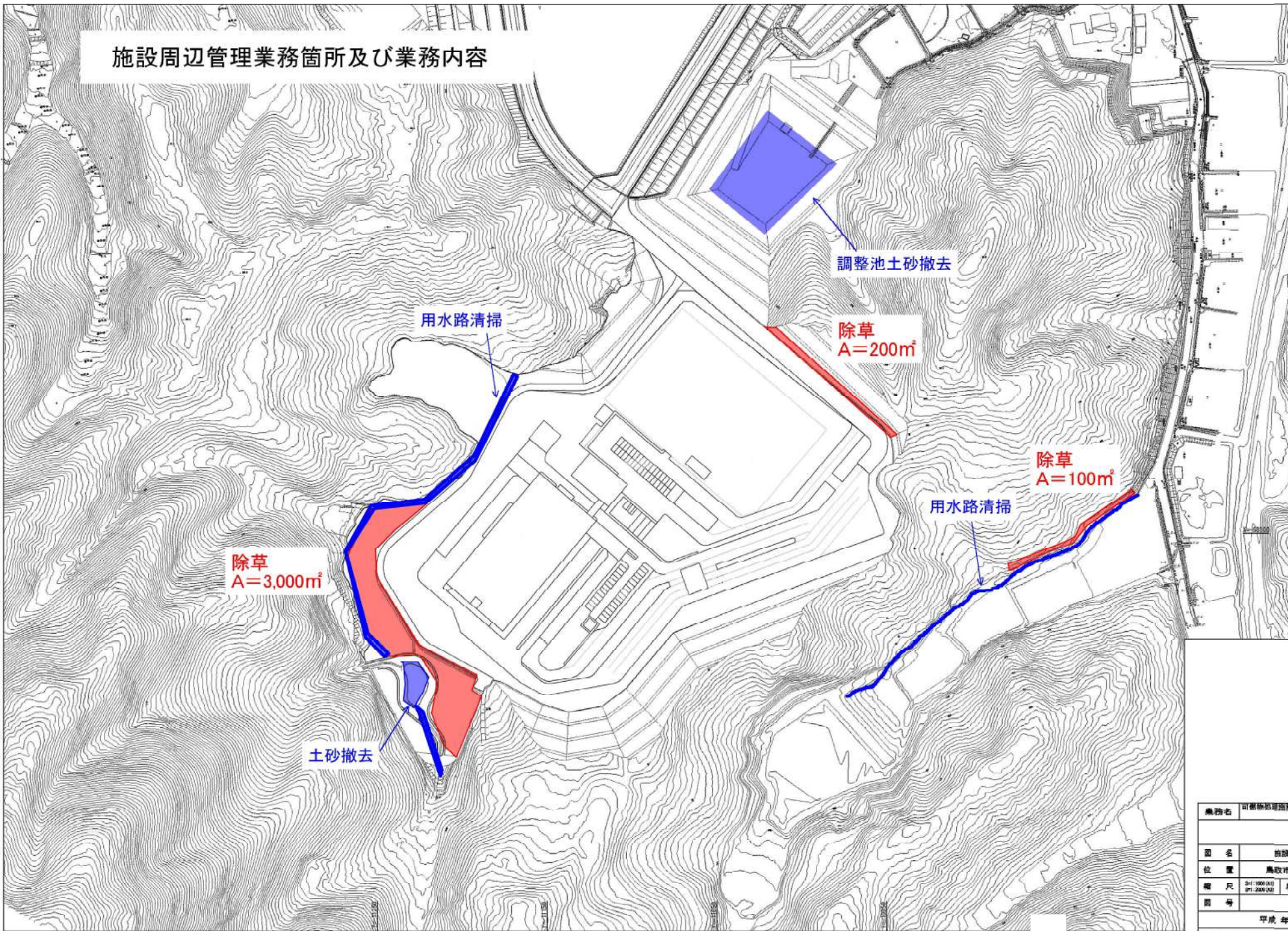
1 可燃物処理施設整備事業に伴う環境影響評価事後調査業務（工事中）

年度	項目	作業内容	金額(税込)	評価書頁
4	工事中事後調査報告書作成	令和4年度の工事中の事後調査結果について、事後調査報告書への取りまとめの実施及び、工事中の事後調査報告書についての鳥取県環境影響評価審査会に係る資料作成及び対応の補助を行う。	6,385,000	評価書10-6頁
	動物調査	工事中のフクロウ調査(5,6月)を行う。		評価書10-2頁
小 計			6,385,000	

2 可燃物処理施設整備事業に伴う環境影響評価事後調査業務（供用後）（債務負担行為）

年度	項目	作業内容	金額(税込)	評価書頁
4	大気質(14地点)(夏季、秋季、冬季)・騒音振動(2地点)・悪臭(9地点)・水質(19地点)・土壌(14地点) ※施設の稼働状況が定常となった時期に実施	施設稼働後の左記項目の調査を行う。	74,069,600	評価書10-4頁 評価書10-5頁
	植物・動物・水棲生物調査	既に移植完了している動植物の継続調査及び施設稼働後の動物の生息状況調査を行う。		評価書10-5頁
5	大気質(14地点)(春季)	施設稼働後の大気質の調査を行う。	26,752,000	評価書10-4頁
	動物・水棲生物調査	既に移植完了している動物・水棲生物の継続調査を行う。		評価書10-5頁
6	動物・水棲生物調査	既に移植完了している動物・水棲生物の継続調査及び施設稼働後の動物・水棲生物の生息状況調査を行う。	15,433,000	評価書10-5頁
7	供用時事後調査報告書作成	施設稼働後の事後調査報告書の作成及び、施設稼働後の事後調査報告書についての鳥取県環境影響評価審査会に係る資料作成及び対応の補助を行う。	9,130,000	評価書10-6頁
小 計			125,384,600	
合 計			131,769,600	

施設周辺管理業務箇所及び業務内容



業務名	可観物施設整備事業 に伴う敷地造成工事		
図名	施設配置平面図		
位置	鳥取市河原町山手		
縮尺	S=1/1000(A) S=1/2000(B)	単位	M
図号	平成 年度		
鳥取県東部広域行政管理組合			

性能確認試験監理業務（債務負担行為）

1 目的

JFE は契約に基づき、約 1 年間の「性能確認試験」を行い、組合が提示した性能要件の達成状況を確認し、未達成の場合は瑕疵担保保証期間内（引き渡し後 2 年間）に施設を修繕することとなっている。「性能確認試験」を専門的知見から監理することにより、可燃物処理施設の安定稼働や万全な環境保全を図る。

2 業務内容

R4 実施内容

年 度	業 務 内 容	金 額（千円）
令和 4 年度	性能確認試験計画書の精査、組合への支援・助言	3, 6 9 6
令和 5 年度	性能確認試験立会・確認及び精査、組合への支援・助言	5, 0 6 0
令和 6 年度	性能確認試験審査資料作成、組合への支援・助言	1, 7 2 7
合 計		計 1 0, 4 8 3

3 業務期間（令和 4 年度から令和 6 年度まで）

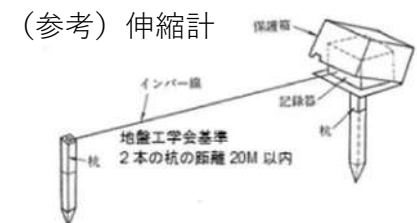
	R3(2021)年度	R4 (2022) 年度	R5 (2023) 年度	R6 (2024) 年度
建設工事 運営業務	可燃物処理施設建設工事期間	← 引渡性能試験	← 性能確認試験計画書（案）作成	← 性能確認試験期間（1年間）
		← 施設引渡	← 性能確認試験立会・確認	← 審査期間（3か月）
モニタリング業務		① 性能確認試験計画書（案）精査	② 性能確認試験立会・確認	③ 審査資料作成

南法面調査業務

目的	可燃物処理施設敷地造成工事で発生した南法面の地すべりが進行していることから、測量調査（ボーリング調査、伸縮計設置等）や解析を行い、地すべり防止対策の方向性を定める。
経過	<p>令和2年 4月 南法面に亀裂が入る。</p> <p>10月 正副管理者会議で状況報告する。</p> <p>令和3年 1月 正副管理者会議で土のう設置工法が承認され、令和3年度当初予算計上を行う。</p> <p>5月 土のう設置工法（南法面改修業務）を施工する。</p> <p>（今後の予定） 令和3年度 南法面改修業務の増工（追加盛土）及び現地踏査業務を行う（補正予算計上）。</p> <p>令和4年度 南法面調査業務（ボーリング調査、伸縮計等による地すべり調査）を行う。</p>



主な 業務内容	機械ボーリング（6箇所）	R4当初予算計上額
	地すべり調査（伸縮計、挿入式孔内傾斜計設置等）	18,142千円
	地滑り解析、事業計画立案、対策工法選定	



6	項目名	消防庁舎新築・改修事業
---	-----	-------------

担当課
消防総務課

年 度	令和4年度
-----	-------

会計名	
一般会計	
款	消防費
項	消防費
目	消防施設費

(単位：千円)

令和4年度予算額	330,559
令和3年度予算額	517,662

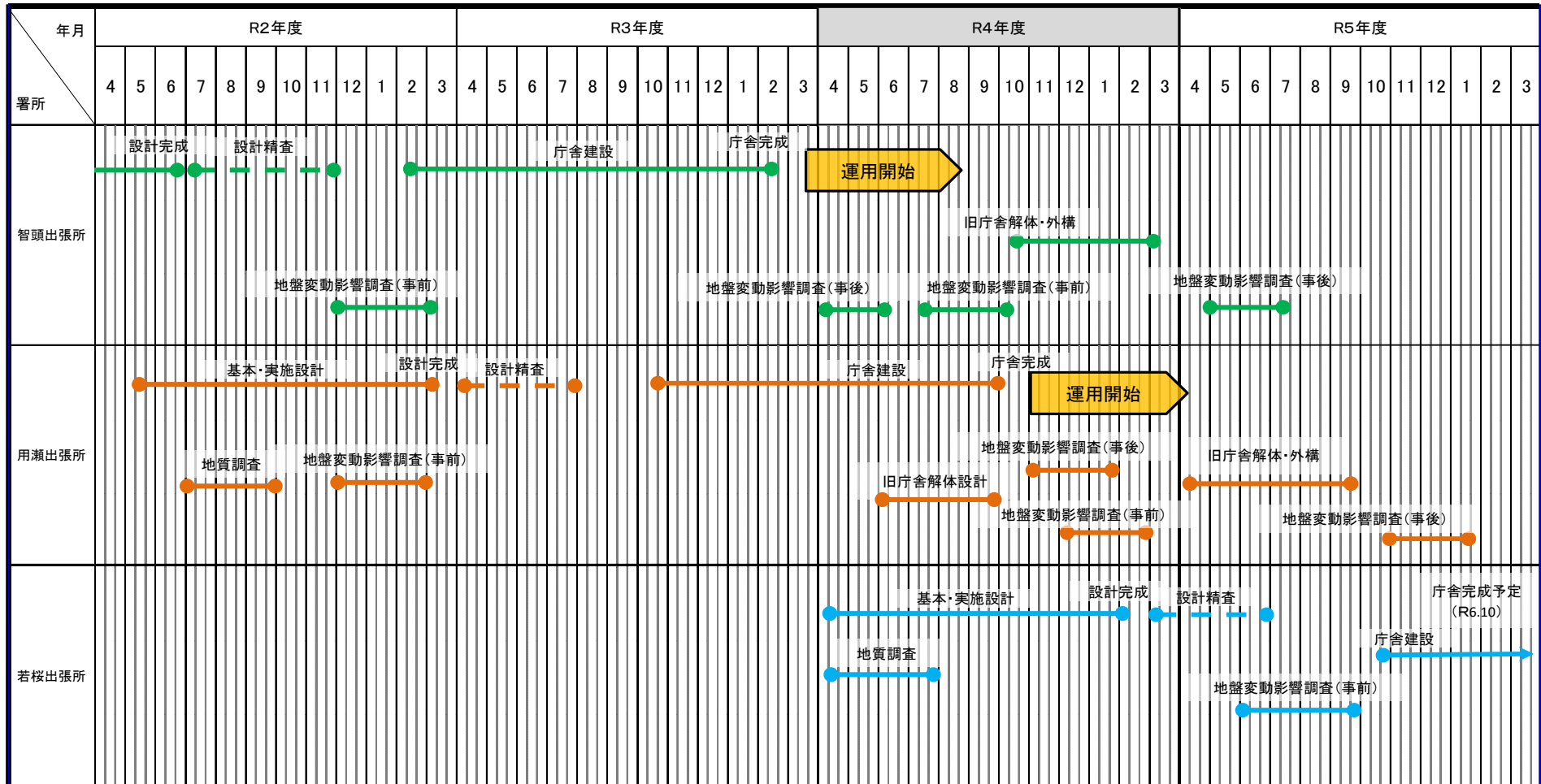
(単位：千円)

区 分		金 額
財 源 内 訳	国庫支出金	0
	県支出金	0
	地方債	230,200
	その他	0
	市町負担金	100,359
計		330,559

事業の概要
<p>【問合せ先】 管理係 0857-23-2434</p> <p>【事業の経過及び背景】</p> <p>消防庁舎は、殆どの施設が昭和56年以前の旧耐震基準で建築されているため、耐震性を表すIs値が基準以下であり、耐用年数にほぼ到達し老朽化が進行していること等の問題が生じていることから、新築事業を行っている。</p> <p>また、建物・設備の老朽化が進んでいることから、計画的に修繕を実施するもの。</p> <p>【事業の目的及び効果】</p> <p>消防庁舎の老朽化及び耐震不足を解消するため、本組合消防庁舎整備基本方針に基づき消防庁舎の新築整備を行い、既設施設については維持管理をより効率的・効果的に進めるため、必要な修繕を行い、庁舎の予防保全に努めることで、継続的に管内地域の安全・安心の確保を図る。</p> <p>【事業の内容・実績】</p> <p>八頭消防署智頭出張所 令和3年度 新築工事（2年目） [決算見込] 265,892千円 令和4年度 解体工事・地盤変動調査 [当初] 20,560千円</p> <p>八頭消防署用瀬出張所 令和3年度 新築工事（1年目） [決算見込] 110,466千円 令和4年度 新築工事（2年目） [当初] 253,718千円 令和5年度 解体工事・地盤変動調査</p> <p>八頭消防署若桜出張所 令和4年度 基本・実施設計 [当初] 50,894千円 令和5年度 新築工事（1年） 令和6年度 新築工事（2年目） 令和7年度 解体工事・地盤変動調査</p>

庁舎建設工程表(予定)

参考



7	項目名	消防ポンプ自動車・高規格救急自動車 更新事業
---	-----	------------------------

年 度	令和4年度
-----	-------

担当課
消防総務課

会計名	
一般会計	
款	消防費
項	消防費
目	消防施設費

事業の概要
<p>【問合せ先】 管理係 0857-23-2434</p> <p>【事業の経過及び背景】 長期間使用により老朽化した車両資機材を年次計画に基づき更新する。</p> <p>【事業の目的及び効果】 多様化する災害に対応するため、車両資機材の更新配備を行い、継続的に管内地域の安全・安心の確保を図る。</p> <p>【事業の内容・実績】</p> <p>令和2年度 高規格救急自動車（2台）〔東町出張所、岩美消防署〕 [決算] 66,176千円</p> <p>令和3年度 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（1台）〔鳥取消防署〕 [決算見込] 63,370千円 高規格救急自動車（1台）〔鳥取消防署〕 [決算見込] 33,759千円</p> <p>令和4年度 災害対応特殊消防ポンプ自動車（1台）〔吉方出張所〕 [当初] 42,868千円 高規格救急自動車（2台）〔鳥取消防署、気高消防署〕 [当初] 72,004千円</p>

(単位：千円)

令和4年度予算額	114,872
令和3年度予算額	101,980

(単位：千円)

区 分		金 額
財 源 内 訳	国庫支出金	0
	県支出金	0
	地方債	96,400
	その他	0
	市町負担金	18,472
計		114,872

災害対応特殊消防ポンプ自動車(CD-I) (鳥取消防署吉方出張所配備予定)

《参考》

参考ベース車両

ハイルーフ仕様なし



小型動力ポンプ(C-1)

Nomad 360
全方位360度 & 正面12度照射



バッテリー式投光器

高規格救急自動車(鳥取消防署・気高消防署配備予定)

《参考》

参考ベース車両

